



開館カレンダーはこちら

12音のブックトーク

著：こまつ あやこ

「本」にこめられた思いを中心にしながら、「言葉」にまつわる願いや思いを瑞々しくポジティブにつづった青春物語。



問 簡野道明記念吉田町図書館
☎52 - 3169



あなたを全力で肯定する言葉

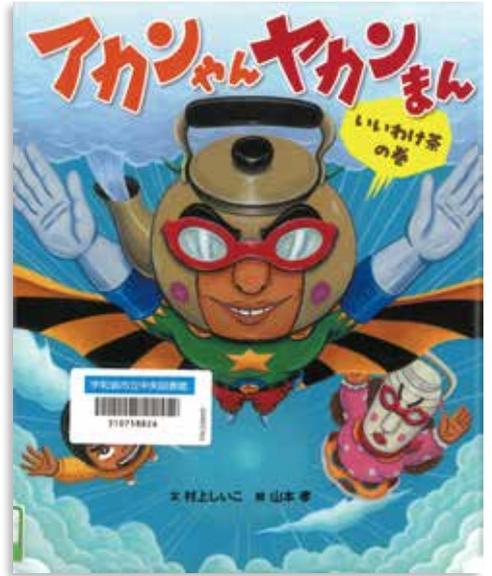
著：ひきたよしあき

なぜ、人は自分に「負のレッテル」を貼りつけてしまうのか。いっしょに考えてみましょう。

問 中央図書館 津島分館
☎32 - 2725

アカンやんヤカンまん いいわけ茶の巻

ぶん：村上 しいこ
え：山本 孝



ハガキをなくして困っているぼくのまえにヤカンまんが現れた。ヤカンまんはピンチをすくってくれるのか。

問 中央図書館
☎22 - 1065

かな句会

宇和島東高校津島分校

木賊句会

九島ほほえみクラブ

回顧かな真白な峽の冬桜
 行く人の言葉少なに草の花
 障子貼る夫婦の会話はづみけり
 なんとなく寄り霜月の木の樹下
 福島 厚子
 岡田千恵子
 片桐八重子
 川崎 敬子

あたふたと弁当作り秋の朝
 祖母とさばく秋刀魚の身は赤し
 秋鯖や標本のような皿の骨
 大将戦締め技一本天高し
 菅迫はピンクがいいと七五三
 清家 壮陽
 松浦 悠青
 小川 広斗
 曾根 一路
 山本 絢愛

足下を磯波響く蜜柑山
 脱ぎて持つ上着も軽き小六月
 三浦 尚子
 西川 洋子
 愛想よき巫女の普段や神無月
 櫻井 健
 松 秋声
 金田八重子
 松浦 尚子

夕涼し孫といつもの散歩道歩幅合わせて笑顔
 まぶしき
 松岡 莊美
 うら盆に自治会太鼓みな集う
 広沢 丈子
 二十年前夫の土産高知より甘いきんかん何度
 も花咲く
 藤田 睦子
 鳥屋ヶ森裾野広がり手を出して迎えてくれた
 平井 富子
 亡母と重なる

文芸のひろば

